

プログラム 1 日目 1 月 30 日 (木)

特別講演

10:20~11:50

第 1 会場 (国際センター会議棟 2 階 大ホール)

「大震災の教訓の共有と継承」 ～災害対応能力を高める～

司会 阿部 和彦 仙台市消防局

SPL 大震災等の教訓と継承 - 対応能力を高める

東北大学災害科学国際研究所 今村 文彦

教育講演 1

12:40~14:10

第 1 会場 (国際センター会議棟 2 階 大ホール)

「国際化時代の救急業務」 ～外国人傷病者への対応について～

司会 武田 聡 山形市消防本部

EL1 国際化時代の救急業務 - 外国人傷病者への対応について

帝京大学医学部救急医学講座 坂本 哲也

シンポジウム 4

14:20~15:50

第 1 会場 (国際センター会議棟 2 階 大ホール)

「災害における対応 I」 ～災害時における情報収集について考察する～

座長 山口 典行 盛岡地区広域消防組合消防本部

アドバイザー 森野 一真 山形県立中央病院

西田 翼 厚生労働省

SY4-1 東日本大震災での情報収集について

気仙沼・本吉地域広域行政事務組合消防本部 畠山 光

SY4-2 「北海道胆振東部地震における連携活動」 ～救急要請に備えた取り組み～

札幌市消防局 曾根 敏夫

SY4-3 災害診療記録/J-SPEEDはなぜ機能するのか？

広島大学 大学院医系科学研究科 公衆衛生学 久保 達彦

SY4-4 東日本大震災・霞目SCUにおける多機関協働と情報共有

独立行政法人国立病院機構仙台医療センター 山田 康雄

SY4-5 『熊本地震』 多数傷病者の転院搬送時におけるDMATとの連携活動

熊本市消防局 田中 敬士

シンポジウム 6

16:00～17:30

第 1 会場 (国際センター会議棟 2 階 大ホール)

「災害における対応Ⅱ」 ～災害時における救急隊の効果的な活用について考察する～

座長 長谷井 浩 岡山市消防局
アドバイザー 中尾 篤典 岡山大学
澤口 義晃 新潟市消防局

SY6-1 東日本大震災における石巻地区救急隊と緊急消防援助隊の円滑な活動について

石巻地区広域行政事務組合消防本部 鈴木 健治

SY6-2 東日本大震災の経験を踏まえての災害時への対応について

仙台市消防局 相澤 勉

SY6-3 大規模災害時における救急隊の効率的な運用について～豪雨災害の経験を未来に活かす～

広島市消防局 中村 真

SY6-4 平成30年7月豪雨における活動

大阪市消防局 中江 康治

SY6-5 熊本地震での活動を振り返って

福岡市消防局 玉木 雅之

シンポジウム 1

10:20～11:50

第 2 会場 (国際センター会議棟 2 階 橋)

「救急需要対策における取り組みⅠ」 ～救急要請に関わる多機関との連携を考える～

座長 河原 利之 堺市消防局
アドバイザー 横田順一朗 堺市立病院機構機構本部
小谷 聡司 総務省消防庁

SY1-1 「転ばぬ先の知恵」の活用について

北九州市消防局 小林 伸一

SY1-2 高齢者福祉施設との連携 ～スムーズな救急活動を目指して～

岐阜市消防本部 山田 剛美

SY1-3 倉敷市消防局管内における緊急度判定の実施と検証

倉敷市消防局 柳井 宏幸

SY1-4 浜松市消防局における「緊急度判定の実施・検証」の取り組みについて

浜松市消防局 小杉 行男

SY1-5 浜松市における緊急度判定の実施結果から

聖隷三方原病院高度救命救急センター 早川 達也

ランチタイムセミナー

12:00~12:30

第2会場 (国際センター会議棟 2階 橘)

「アメリカにおけるEMTの継続教育の現状と課題」

司会 村田 祐二 仙台市立病院

LS 米国におけるEMTの継続教育の現状と課題

McCormick Ambulance 藤原ウエイン 翔

シンポジウム 3

12:40~14:10

第2会場 (国際センター会議棟 2階 橘)

「救急需要対策における取り組みⅡ」 ~救急安心センター事業（#7119）の充実に向けて~

座長 久保田健史 横浜市消防局
アドバイザー 横田順一郎 堺市立病院機構機構本部
村上 浩世 総務省消防庁

SY3-1 新潟県における#7119の実施状況

新潟県福祉保健部医務薬事課 山崎 雅幸

SY3-2 #7119（救急安心センター事業）の充実に向けて

大阪市消防局 藤本 隆志

SY3-3 救急安心センターこうべにおける多機関連携と検証体制 ~電話対応の質向上に向けて~

神戸市保健福祉局 中畔 英智

SY3-4 全国初のチャットポッドシステムによる「埼玉県AI救急相談」の紹介と今後の可能性

自治医科大学附属さいたま医療センター救命救急センター 守谷 俊

SY3-5 安定かつ持続的な救急業務の提供に繋げる「#7119」

田辺市消防本部 横矢 悟

パネルディスカッション 2

14:20~15:50

第2会場 (国際センター会議棟 2階 橘)

「救急需要対策における取り組みⅢ」 ~ ICTの更なる活用を目指して~

座長 清宮 崇文 さいたま市消防局
アドバイザー 横田 裕行 日本医科大学
久保田勝明 総務省消防庁消防研究センター

PD2-1 「迅速な救急搬送を目指した救急隊運用最適化の研究」への参加について

名古屋市消防局 大井 良介

PD2-2 ICT機能を有したヘルメットを用いた救護活動の取り組み

国士舘大学 喜熨斗智也

PD2-3 局地災害時におけるICTを活用した多職種の連携について（通称：局地災害モード）

高崎市等広域消防局 甘田 明広

PD2-4 香川県広域災害・救急・周産期医療情報システムの現状について

高松市消防局 十河 貴博

PD2-5 医療・介護連携システム「フェニックスネット」の活用について

長岡市消防本部 遠藤 正一

教育講演 2

16:00～17:30

第2会場 (国際センター会議棟 2階 橘)

「地域医療を考える」 ～新時代の地域医療へ向けて～

司会 三浦 将信 福島市消防本部

EL2 ～新時代の地域医療へ向けて～

地域の救急医療

福島県立医科大学附属病院高度救命救急センター 田勢長一郎

シンポジウム 2

10:20～11:50

第3会場 (国際センター会議棟 2階 萩)

「学校へのBLS教育導入」 ～学校教育カリキュラムへの広がり～

座長 名知 祥 岐阜大学医学部附属病院

アドバイザー 稲童丸将人 札幌市消防局

小松 雅彦 東京消防庁

SY2-1 小中学校における救命講習の実施について

福岡市消防局 高向 誠

SY2-2 『ASUKAモデル』と小学校からの“救命教育 (BLS教育)”の推進

一般財団法人日本 AED 財団 桐淵 博

SY2-3 学校でのBLS教育 ～諸外国での取り組みについて～

京都大学大学院医学研究科人間健康科学系専攻 臨床看護学講座 クリティカルケア看護学分野 西山 知佳

SY2-4 「教諭による救命教育」推進への課題～茨城県つくば市での導入事例より～

筑波記念病院 救急科 立川 法正

SY2-5 仙台市消防局における学校へのBLS導入の取り組み

仙台市消防局 佐藤 友昭

パネルディスカッション 1

12:40～14:10

第3会場 (国際センター会議棟 2階 萩)

「各地域における救急隊員教育」 ～効果的な教育体制を目指して～

座長 東 昇生 名古屋市消防局

アドバイザー 松田 直之 名古屋大学

田村 公宏 神戸市消防局

PD1-1 救急現場活動に活かせる病院実習を目指して～救急外来中心の多職種が関わる病院実習～

石巻赤十字病院 救命救急センター 小林 道生

PD1-2 救急救命活動時のインシデント・アクシデントへの対応

甲府地区広域行政事務組合消防本部 田中 将士

PD1-3 6消防本部の指導救命士が連携した合同救急訓練について ～救急隊員教育も新時代へ～

北九州市消防局 景山 拓二

PD1-4 地域格差のない効果的な教育体制を目指して

大阪市消防局 林田 純人

PD1-5 千葉市における救急隊員再教育 ～指導救命士の関わりとワークステーション研修～

千葉市消防局 長嶋 弘明

パネルディスカッション 3

14:20～15:50

第3会場 (国際センター会議棟 2階 萩)

「ドクターヘリ・ドクターカーとの効果的連携」 ～効果的な連携により救命率の向上につなげる～

座長 森田 俊彦 静岡市消防局
アドバイザー 今 明秀 八戸市立市民病院
新井 悠介 厚生労働省

PD3-1 ドクターヘリ・ドクターカーを有効活用する！

公立豊岡病院 但馬救命救急センター 小林 誠人

PD3-2 熊本市消防局におけるドクターヘリ及びドクターカーの現状と課題について

熊本市消防局 上長 禎

PD3-3 ドクターヘリ・ドクターカー成功の連鎖の鍵は、消防・救急隊との連携である。

八戸市立市民病院救命救急センター 近藤 英史

PD3-4 医師派遣システムを最大限に生かすために、D-Call Netによるドクターヘリ実出動

日本医科大学 千葉北総病院 救命救急センター 本村 友一

PD3-5 積極的なドクターヘリ・ドクターカー連携に向けた取り組みについて

八戸地域広域市町村圏事務組合消防本部 辻井 信二

シンポジウム 7

16:00～17:30

第3会場 (国際センター会議棟 2階 萩)

「指導救命士シンポジウム」 ショックの代償期～悪化の過程を可視化する～

座長 郡山 一明 救急救命九州研修所

SY7-1 「生命の危機を予測すること」それが国民への良質かつ適切な医療提供に繋がる

大崎地域広域行政事務組合消防本部 三嶋 秀一

SY7-2 心不全におけるショック代償期についての考察

相模原市消防局 石井 隆光

SY7-3 ショックの代償期 ～悪化の過程を可視化する～

奈良県広域消防組合消防本部 深田 隆志

一般発表 1

10:20~11:50

第4会場 (国際センター会議場 3階 白檀)

感染防止症例

座長 足立 尚之 豊田市消防本部
 助言者 川副 友 東北大学病院
 田中 敏彦 横浜市消防局

- 01-1** 飛騨地域メディカルコントロール協議会感染防止部会の取り組み
 飛騨市消防本部 山口 僚太
- 01-2** 日本海裂頭糸虫感染症の傷病者を搬送した事案について
 京都市消防局 川勝洸太郎
- 01-3** マダニ媒介性感染症による敗血症性ショックで心肺停止事案に至った事案について
 京都市消防局 上原 亮
- 01-4** 空気感染が疑われる傷病者搬送時の効果的な救急車内換気について
 横浜市消防局 濱田 陽平
- 01-5** ショック患者の重症度判定のためのqSOFA スコアの有用性
 羽咋郡市広域圏事務組合消防本部 半山 武志
- 01-6** q-SOFAは、病院前救護における敗血症のスクリーニング・ツールとして有効か
 十日町地域消防本部 藤ノ木雅也
- 01-7** 晩期死体現象に類似した薬物中毒によるCPA事案
 白山野々市広域消防本部 石田 和正

一般発表 6

12:40~14:10

第4会場 (国際センター会議場 3階 白檀)

通信指令・緊急度判定

座長 本間 章彦 酒田地区広域行政組合消防本部
 助言者 奥山 学 秋田大学大学院
 新田 幸司 神戸市消防局

- 06-1** 心肺機能停止を早期に把握する緊急度・重症度を主体とした通信指令員教育について
 秩父消防本部 枿原 佳史
- 06-2** 指令管制員との連携の重要性及び現着前callの有用性の検証について
 川越地区消防局 榎本 郷史
- 06-3** プレアライバルコールの現場滞在時間短縮効果について
 天津市消防局 三原 崇裕
- 06-4** プレアライバルコールの更なる活用に向けて
 鳥栖・三養基地区消防事務組合消防本部 有馬 隼人

06-5 重症度・緊急度が高い事例を「軽症」と見誤らないための指導について

湖南広域消防局 片山 直広

06-6 緊急度判定の非緊急・不搬送傷病者の数値化からみえた今後の課題

川越地区消防局 高柳 和之

06-7 緊急度を用いて、高齢化社会に伴う救急需要に応える

秋田市消防本部 酒井 大輔

シンポジウム 5

14:20～15:50

第4会場（国際センター会議場3階 白檀）

「救命率向上へ向けた取り組み」 ～心停止からの救命率を高めるための戦略的フィードバック～

座長 石見 拓 京都大学健康科学センター
アドバイザー 松本 政明 堺市消防局

SY5-1 最新の蘇生科学・エビデンスの共有を通じた救命率向上の試み 蘇生アカデミーの勧め

京都大学健康科学センター 石見 拓

SY5-2 救急活動統計を活用して施策に生かす

大阪市消防局 山尾 伸平

SY5-3 GRAが提唱するシアトル発祥のハイパフォーマンスCPRの理論と実践

国士舘大学大学院救急システム研究科 原 貴大

SY5-4 難治性心停止救命のための蘇生戦略：自動胸骨圧迫器とE-CPRで脳を守る

東北医科薬科大学病院救急科 遠藤 智之

パネルディスカッション 4

16:00～17:30

第4会場（国際センター会議場3階 白檀）

「女性救急隊員の未来を考える」 ～生涯活躍社会へ向けた取り組み～

座長 春山 敬 高崎市等広域消防局
アドバイザー 葛城 歳男 総務省消防庁
脇 文子 陸上自衛隊衛生学校

PD4-1 女性消防吏員の更なる活躍推進について

総務省消防庁消防・救急課 田村 俊雅

PD4-2 ライフイベント後の復職プランについて

青森県消防学校 須藤 友彦

PD4-3 女性救急隊員の未来にむけて、種をまこう

川崎市消防局 喜熨斗千織

PD4-4 草加八潮消防局の現状と課題～転換期の中規模消防が女性救急隊員の未来を考えてみた～

草加八潮消防局 松山千恵美

PD4-5 池袋デイトタイム救急隊の運用開始～女性活躍の推進と増加する救急需要への対応～

東京消防庁 植木 佐織

一般発表 2

10:20~11:50

第5会場（仙台国際センター展示棟 会議室3）

高齢社会

座長 飯塚 一弘 郡山地方広域消防組合消防本部
助言者 安藤健二郎 仙台市医師会理事
菊池 勝大 由利本荘市消防本部

- 02-1** 「多死社会と救急現場」－往診医による自宅死亡診断で不搬送としたDNAR-CPA事案－
ひたちなか・東海広域事務組合消防本部 江幡 直人
- 02-2** 救急活動におけるDNARへの対応の現状
堺市消防局 加藤 昇
- 02-3** 高齢者福祉施設に対する救急情報連絡シートの使用の効果について
高崎市等広域消防局 佐藤 秀信
- 02-4** 現場滞在時間短縮に主眼をおいた高齢者福祉施設との継続した連携強化
岡山市消防局 大熊 重夫
- 02-5** 救急搬送時における高齢者福祉施設との連携について
筑紫野太宰府消防本部 宇野 翔太
- 02-6** 高齢者施設での心停止の現状と課題～超高齢社会に対するEmergency Support Movie～
白山野々市広域消防本部 中村 雄太
- 02-7** 認知症高齢者の徘徊とprearrival information
総社市消防本部 佐々木寛文

一般発表 7

12:40~14:10

第5会場（仙台国際センター展示棟 会議室3）

テロ災害・大規模災害・多数傷病者1

座長 鈴木 幸広 津市消防本部
助言者 清田 和也 さいたま赤十字病院
笹森 昭仁 さいたま市消防局

- 07-1** 多数傷病者発生時対応訓練における「見える化」の有効性について
東京消防庁 小島 貴文
- 07-2** 地域MCを単位としたテロ・大量殺傷事案への対応力向上への取り組み
富里市消防本部 佐藤 洋克
- 07-3** 当消防本部における集団救急対応事案への取り組みについて～課題とその対策～
飯塚地区消防本部 石田 健
- 07-4** 集団災害への対応力強化の取り組みについて
大阪市消防局 太田 真司
- 07-5** 多数傷病者発生事案に対する早期状況把握～新たな取り組み「ナンバリングポスト」～
守口市門真市消防組合消防本部 中川 陽介

07-6 茨城国体におけるスタジアムでの集団災害訓練からの検証と方策

土浦市消防本部 庄司 海

07-7 東日本大震災以降における救急要請の一現状について

石巻地区広域行政事務組合消防本部 佐々木慎司

一般発表 11

14:20～15:50

第5会場（仙台国際センター展示棟 会議室3）

教育2

座長 佐藤 博之 長岡市消防本部
助言者 南 浩一郎 救急救命東京研修所
大竹 聡 川崎市消防局

011-1 学習効果の高い想定訓練の取り組みについて

豊中市消防局 田中 勝也

011-2 救急隊員の観察能力向上を目指して～救急医が指摘する観察スキルをプラス1～

大分市消防局 廣瀬 暢俊

011-3 「場」を意識したシミュレーション訓練とそこから得られた能動的な学習効果について

大曲仙北広域市町村圏組合消防本部 佐藤玲緒奈

011-4 愛知県救急救命士再教育講習「救急隊目撃のCPAにさせない活動」と「循環の評価」

豊橋市消防本部 奥村雄一郎

011-5 救急業務KYT（危険予知トレーニング）シートの作成と活用について

西宮市消防局 堺 大輔

011-6 印西地区消防組合における臨床推論を活用した救急活動訓練の試みについて

印西地区消防組合消防本部 土屋 健一

011-7 思考トレーニングGuessPrepareによる救急活動教育

松江市消防本部 松本 亮介

一般発表 15

16:00～17:30

第5会場（仙台国際センター展示棟 会議室3）

取組・研究

座長 石井 光輝 松戸市消防局
助言者 中田 康城 堺市立総合医療センター
小池 正之 高崎市等広域消防局

015-1 救急隊が外国人対応するための取り組み～訓練から生まれた翻訳カード～

千歳市消防本部 越智 雅人

015-2 大阪ミナミで米国人救急隊員の同乗について

大阪市消防局 三木 大輔

015-3 PA連携の効果と今後の課題について

衣浦東部広域連合消防局 加藤 嘉之

- 015-4** 兼務隊員がPA連携で効率的に活動するためのゾーニング及び役割カードの考案
岡山市消防局 松岡 秀俊
- 015-5** 機関員の運転技術向上の一方策
東京消防庁 荒川記和寿
- 015-6** 走行中の救急車の加速度が傷病者へ与える影響について考える
横浜市消防局 木村 正樹
- 015-7** 各留置針と滴下位置に関わる滴下量の損失について
岡山市消防局 小野田啓介

一般発表 3

10:20~11:50

第6会場（仙台国際センター展示棟 会議室4）

労務管理・安全管理

座長 山口 将史 三観広域行政組合消防本部
助言者 横山 徹 救急救命東京研修所
佐々木光晴 大曲仙北広域市町村圏組合消防本部

- 03-1** 日勤救急隊の創設 ～増加する救急需要対策と働き方改革
相模原市消防局 永瀬 豊
- 03-2** 救急隊員における睡眠に関する調査と検証について
佐倉市八街市酒々井町消防組合消防本部 鶴田 正博
- 03-3** 病院前救護におけるリスク管理 事故、ヒヤリ・ハット報告から見た現状
岐阜県危機管理部消防課 岩田 仁志
- 03-4** 救急救命士の労務管理について
岡山市消防局 小糸 将史
- 03-5** 救急出場体制の変更による効果について
高崎市等広域消防局 追川 知巳
- 03-6** 救急車の安全性向上への取り組み～隊員が「見る」ために、救急車を「見える」ように～
川口市消防局 金澤 知子
- 03-7** 車椅子を活用した傷病者搬送
松江市消防本部 満田 一樹

一般発表 8

12:40~14:10

第6会場（仙台国際センター展示棟 会議室4）

ドクターカー・ドクターヘリ

座長 結城 修悦 最上広域市町村圏事務組合消防本部
助言者 瀬尾 伸夫 山形県立中央病院
沼山 章 青森地域広域事務組合消防本部

- 08-1** ドクターカーとドクターヘリの効果的な運用のための一考察
奈良県広域消防組合消防本部 吉井 克昌

- 08-2** ドクターヘリとドクターカーの協働運用～「病院前救急医療の最適化」を目指して～
諏訪広域消防本部 窪田 諒
- 08-3** バイスタンダーの早期除細動、絶え間ないCPRと救急隊・ドクヘリ連携による完全社会復帰
姫路市消防局 加茂 仁
- 08-4** 救急隊・防災ヘリ・ドクターヘリのコラボレーションについて
羽咋郡市広域圏事務組合消防本部 内田 聖人
- 08-5** 北東北三県ドクターヘリ広域連携に基づく2機同時要請の考察
久慈広域連合消防本部 田子 直人
- 08-6** 遠隔地救急事案における救急連携体制について
立山町消防本部 山本 和洋
- 08-7** 消防団員によるドクターヘリ場外警備の取り組みと今後の課題
下北地域広域行政事務組合消防本部 宮木 豊

一般発表 12

14:20～15:50

第6会場（仙台国際センター展示棟 会議室4）

指導救命士・教育

座長 佐々木大輔 登米市消防本部
助言者 竹中ゆかり 救急救命九州研修所
石原 行延 高松市消防局

- 012-1** 指導救命士による日常的教育としての救急隊招集訓練及び救急隊同乗指導の取り組み
福岡市消防局 大神 信洋
- 012-2** 消防本部間を超えた救急車同乗実習による救命士再教育について
石川県 MC 協議会 西 大樹
- 012-3** 特定行為手技の統一を見据えた確認訓練の実施について
稲敷広域消防本部 村松 良幸
- 012-4** 指導救命士が統計学を学ぶ意義と必要な統計リテラシーは何か
岸和田市消防本部 一ノ瀬佳彦
- 012-5** 北九州市消防局における救急隊員の教育体制の取り組みについて
北九州市消防局 藤澤 浩輝
- 012-6** 指導救命士養成研修を終えてから指導救命士の現状と課題そして展望
さいたま市消防局 河野 豊
- 012-7** 指導救命士による救急教育体制の成果と今後の課題
山口市消防本部 小林 靖史

一般発表 16

16:00～17:30

第6会場（仙台国際センター展示棟 会議室4）

通信指令

座長 工藤 克則 湖東地区消防本部
助言者 井ノ上幸典 新潟市民病院
平間 徹 仙南地域広域行政事務組合消防本部

016-1 動画通信を活用した指令員訓練の効果について

飯塚地区消防本部 山本 貴之

016-2 「意識と呼吸はある」から始まる心肺停止の気づき

神戸市消防局 前田 豪

016-3 救急救命士による通信指令業務と心停止認識の検討

新潟市消防局 坂西 康太

016-4 秋田県指導救命士会による県統一口頭指導データベースの分析結果について

大館市消防本部 山本 幸治

016-5 湖南広域消防局における口頭指導の現状と課題

湖南広域消防局 山岡 毅史

016-6 口頭指導事後検証の分析結果と今後の取り組みについて

今治市消防本部 渡邊 康之

016-7 現場滞在時間の短縮のための一方策「通信指令員による医療機関選定」

湖北地域消防本部 畑野 佳史

一般発表 4

10:20～11:50

第7会場（仙台国際センター展示棟 会議室1）

関係機関との連携1（MC協議会・医療等）

座長 尾形 秀一 塩釜地区消防事務組合消防本部
助言者 郷古 親夫 坂総合病院
高橋 広美 北上地区消防組合消防本部

04-1 岐阜県MC救命士が主導する集合研修における取り組み

岐阜県MC救命士（可茂消防事務組合消防本部） 美濃輪 伯一

04-2 救命率向上に繋げるプロトコルの修正 ～難治性VFに対する活動検証～

堺市消防局 樋本 克徳

04-3 プロトコル向上にむけて～マッキントッシュ型喉頭鏡VSビデオ喉頭鏡の比較・研究～

さいたま市消防局 菅野 剛

04-4 病院前における搬送医療機関への情報伝達

堺市消防局 上甲 誠

04-5 クラウド救急医療連携システム下でのST上昇型心筋梗塞治療の広域連携

小松市消防本部 庄田 覚司

04-6 QQCC ～多職連携医療を目的とした効果的な教育方法～

ひたちなか・東海広域事務組合消防本部 田中 仁

04-7 群馬県における多職種連携の試み

高崎市等広域消防局 宮本 守

一般発表 9

12:40～14:10

第7会場（仙台国際センター展示棟 会議室1）

教育1

座長 堤 裕之 大分市消防局
助言者 安田 康晴 広島国際大学
堀 英治 堺市消防局

09-1 救急救命士有資格採用者への集合教育について（小規模消防本部での取り組み）

知多市消防本部 坂本 勝利

09-2 医師同乗による救急隊員教育の充実と救急隊現場滞在時間短縮に向けた課題抽出について

広島市消防局 岸田 正臣

09-3 教育指導で徹底した隊連携における役割分担と情報共有の効果に関する検討

水戸市消防本部 小井川裕史

09-4 eラーニングを活用した全運用救急救命士への再教育について～平成から令和へ～

名古屋市消防局 岡本 元紀

09-5 進化するワークステーション

加古川市消防本部 小川 浩志

09-6 専門学校等の教育機関で救急救命士の資格を取得後に採用された消防職員の運用について

豊橋市消防本部 光岡 友美

09-7 救急業務に携わる職員の教育管理集計システムの試行運用に関する研究

大阪市消防局 栗山 雄典

一般発表 13

14:20～15:50

第7会場（仙台国際センター展示棟 会議室1）

調査・研究2

座長 藤本 賢司 横浜市消防局
助言者 小川 理郎 日本体育大学
松田 梯二 湯沢雄勝広域消防本部

013-1 声門上気道デバイスを用いた非同期CPRの効果について

東京消防庁 浮田 幹雄

013-2 病院前救護における気道管理器具が胸骨圧迫の質に与える影響

白山野々市広域消防本部 清水 光治

013-3 CCF算出における取り組みから見えてきたこと

豊橋市消防本部 馬場 崇

013-4 AEDデータによる胸骨圧迫中断時間の検証について

豊橋市消防本部 市川 匡規

013-5 胸骨圧迫率（CCF）60%を目指して

笠間市消防本部 高瀬 大輔

013-6 胸骨圧迫の“見える化”について

稲敷広域消防本部 川崎 光正

013-7 分析結果で見る「地方中小都市における機械的CPRが与える影響と課題」

七尾鹿島消防本部 岸 崇正

一般発表 17

16:00～17:30

第7会場（仙台国際センター展示棟 会議室1）

調査・研究3

座長 伊藤 法城 宮古地区広域行政事務組合消防本部
助言者 古川 宗 みやぎ県南中核病院
石田 俊明 上越地域消防事務組合消防本部

017-1 救急活動における隊内（活動小隊）事後検証の取り組みについて

豊橋市消防本部 牛田 雅三

017-2 船橋市における外傷事案の事後検証の効果について

船橋市消防局 伊藤 悟

017-3 部隊活動円滑化のために

藤沢市消防局 久保 慶太

017-4 外傷の救急活動における受傷機転の重要性について

東京消防庁 小谷 陽一

017-5 運動脊椎制限（SMR）について考える

横浜市消防局 秋元 義経

017-6 大腿骨近位部骨折患者に対する消防・医療機関の連携構築は夜間搬送時間を短縮する

北はりま消防本部 坂本 政法

017-7 除雪作業中の事故防止の検討

新潟市消防局 野水 一良

一般発表 5

10:20~11:50

第 8 会場 (仙台国際センター展示棟 会議室 2)

救急活動1 (内因性1)

座長 大友 健二 あぶくま消防本部
助言者 伊関 憲 福島県立医科大学
河合 享 山形市消防本部

05-1 失神を契機に発見されたブルガダ症候群の一例

横須賀市消防局 山崎 真悟

05-2 プレホスピタルにおける植込み型除細動器装着傷病者の対応について

駿東伊豆消防本部 渡邊 悠可

05-3 急性冠症候群傷病者に対する救急活動の現状分析～心電図モニター評価の有用性調査～

堺市消防局 片岡 竜彦

05-4 低カリウム血症から多形性心室頻拍を発症した症例

彦根市消防本部 北村 智弥

05-5 痙攣の原因と重症度からの活動内容の検討

東京消防庁 駒井 幸人

05-6 プレホスピタルにおける人工呼吸器を活用した呼吸管理 (非侵襲式陽圧呼吸)

新発田地域広域事務組合消防本部 天木 毅義

05-7 過呼吸症状を主訴とした非典型的AMI症例を経験して

戸田市消防本部 須藤 達也

一般発表 10

12:40~14:10

第 8 会場 (仙台国際センター展示棟 会議室 2)

調査・研究1

座長 佐藤 克則 湯沢雄勝広域市町村圏組合消防本部
助言者 須田 志優 岩手県立磐井病院
松田 繁勝 二戸地区広域行政事務組合消防本部

010-1 早期除細動までのプロセスを考える

雲南消防本部 伊藤 大輔

010-2 プラスORマイナス、除細動+アドレナリンの関係性について

枚方寝屋川消防組合消防本部 大津 昇悟

010-3 院外心停止における除細動実施症例のアドレナリン投与量と予後の関係について

石川県 MC 協議会 万行 政仁

010-4 アドレナリン投与傷病者の転帰に影響を与える要因

奈良県広域消防組合消防本部 水井 一輝

010-5 薬剤投与が傷病者の予後に与える影響についての検証

八代広域消防本部 中田 優希

010-6 薬剤投与までの所要時間が傷病者の予後に与える影響の調査

八代広域消防本部 内田 貴博

010-7 無脈性電気活動の分析からみる薬剤投与についての検討

久留米広域消防本部 栗林 恭司

一般発表 14

14:20~15:50

第8会場（仙台国際センター展示棟 会議室2）

救急活動2（内因性2）

座長 今野 智 名取市消防本部
助言者 平賀 雅樹 仙台オープン病院
岡部 和法 いわき市消防本部

014-1 呼吸停止を呈した低血糖傷病者に血糖測定することの有効性を感じた症例

秋田市消防本部 佐藤 準也

014-2 大島地区消防組合血糖測定及びブドウ糖投与第2弾

大島地区消防組合 藤川真之介

014-3 血糖値1469mg/dLを呈した高浸透圧高血糖症候群について

京田辺市消防本部 後藤 尚貴

014-4 四肢麻痺の原因が脊髄硬膜外血腫であった症例

彦根市消防本部 成瀬 嵩哉

014-5 急性大動脈解離を疑った傷病者に対し、動脈血酸素飽和度の左右差を継続観察した症例

東京消防庁 沼沢 光夫

014-6 偽性心室頻拍症例

堺市消防局 上田 聡

014-7 バリウムイレウスにより腸管穿孔を来し腹痛を訴えた一例

栃木市消防本部 赤羽根 一

一般発表 18

16:00~17:30

第8会場（仙台国際センター展示棟 会議室2）

救急活動3（外因性1）

座長 布施 秀明 下北地域広域行政事務組合消防本部
助言者 安部 隆三 千葉大学医学部附属病院
新濱 秀樹 千葉市消防局

018-1 アナフィラキシーの症状・主訴からみた救急活動の検討

熊本市消防局 坂本 拓也

018-2 市販薬の目薬でアナフィラキシーショックを発症し卒倒した症例

南魚沼市消防本部 河野 弘和

018-3 市販総合感冒薬服用後の呼吸苦からアナフィラキシーを疑った症例

東京消防庁 山崎 光

018-4 自覚症状のない集団一酸化炭素中毒症例について

川崎市消防局 山本 宏樹

018-5 パルスCOオキシメーターの使用により、救急活動を円滑に行うことができた症例

金沢市消防局 榎田 義治

018-6 偶発性低体温症傷病者に対する体温管理の課題

奈良県広域消防組合消防本部 福岡 翔太

018-7 高度低体温症によるCPA症例について

日立市消防本部 細谷 健太

スキルトレーニング 1

10:20～11:50

第9会場（国際センター会議棟 2階 小会議室5）

「活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング」 ～活動時間の短縮を目指して～

講師	小林 正和	東北大学病院高度救命救急センター
	佐藤 哲哉	みやぎ県南中核病院
	横川 裕大	石巻赤十字病院救急科
司会	荒田悠太郎	東北大学
指導者	今井 浩之	東北大学
	須藤 剛志	東北大学病院

ST1-1 活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング ～救急活動時間の短縮を目指して～

東北大学病院高度救命救急センター 小林 正和

ST1-2 活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング

みやぎ県南中核病院 佐藤 哲哉
石巻赤十字病院救急科 横川 裕大

スキルトレーニング 3

12:40～14:10

第9会場（国際センター会議棟 2階 小会議室5）

「活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング」 ～活動時間の短縮を目指して～

講師	小林 正和	東北大学病院高度救命救急センター
	佐藤 哲哉	みやぎ県南中核病院
	横川 裕大	石巻赤十字病院救急科
司会	荒田悠太郎	東北大学
指導者	今井 浩之	東北大学
	須藤 剛志	東北大学病院

ST3-1 活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング ～救急活動時間の短縮を目指して～

東北大学病院高度救命救急センター 小林 正和

ST3-2 活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング

みやぎ県南中核病院 佐藤 哲哉
石巻赤十字病院救急科 横川 裕大

スキルトレーニング 4

14:20～15:50

第9会場（国際センター会議棟2階 小会議室5）

「活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング」 ～活動時間の短縮を目指して～

講師	小林 正和	東北大学病院高度救命救急センター
	佐藤 哲哉	みやぎ県南中核病院
	横川 裕大	石巻赤十字病院救急科
司会	荒田悠太郎	東北大学
指導者	今井 浩之	東北大学
	須藤 剛志	東北大学病院

ST4-1 活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング
～救急活動時間の短縮を目指して～

東北大学病院高度救命救急センター 小林 正和

ST4-2 活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング

みやぎ県南中核病院 佐藤 哲哉
石巻赤十字病院救急科 横川 裕大

スキルトレーニング 5

16:00～17:30

第9会場（国際センター会議棟2階 小会議室5）

「活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング」 ～活動時間の短縮を目指して～

講師	小林 正和	東北大学病院高度救命救急センター
	佐藤 哲哉	みやぎ県南中核病院
	横川 裕大	石巻赤十字病院救急科
司会	荒田悠太郎	東北大学
指導者	今井 浩之	東北大学
	須藤 剛志	東北大学病院

ST5-1 活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング
～救急活動時間の短縮を目指して～

東北大学病院高度救命救急センター 小林 正和

ST5-2 活動記録システムを用いたシミュレーショントレーニング

みやぎ県南中核病院 佐藤 哲哉
石巻赤十字病院救急科 横川 裕大

スキルトレーニング 2

10:20～11:50

第 10 会場 (国際センター会議棟 2 階 桜)

「周産期における救急対応トレーニング」 ～周産期救急現場での重要ポイント～

講師	齋藤 昌利	東北大学病院産科	星合 哲郎	東北大学病院産婦人科
	富田 芙弥	東北大学病院産婦人科		
司会	石川 久志	黒川地域行政事務組合消防本部		
指導者	後村 花乃	東北大学病院	浦波 友紀	宮城県立こども病院
	小野寺 恵	東北大学病院	菊地佳久子	東北大学病院
	佐藤 聡美	東北大学病院	齋藤風悠子	東北大学病院
	枝村 浩江	東北医科薬科大学病院	齋藤空美子	東北医科薬科大学病院
	土田布美子	宮城県立こども病院	千葉 綾	宮城県立こども病院
	三浦香奈子	仙台市立病院		

ST2 周産期における救急対応トレーニング ～周産期救急現場での重要ポイント～

東北大学病院産科 齋藤 昌利

スキルレクチャー

12:40～14:10

第 10 会場 (国際センター会議棟 2 階 桜)

「訓練を救急現場にするための挑戦」 ～経験と教育の差を埋める訓練の実現にむけて～

講師	田邊 晴山	救急救命東京研修所	宮内 洋	救急救命東京研修所
司会	関 亜紀子	救急救命東京研修所		
指導者	児島 政俊	救急救命東京研修所	高橋 紀一	救急救命東京研修所
	福田 拓司	救急救命東京研修所	齋藤 広樹	救急救命東京研修所

SL ～経験と教育の差を埋める訓練の実現に向けて～

救急救命東京研修所 児島 政俊